

新刊冊子無料配布のご案内

下記の冊子を会員の皆様に無料で配付いたします。ご希望の方は下記の要領にてお申し込みください。

① 中小企業の労務最前線 (B5 版 35 ページ)

106 万円の壁から
改正育児・介護休業法まで

～第 1 章～ 年金制度の改正と企業の対応

Q1.「106 万円の壁」はどのようにになりますか？ Q2.今回の年金制度改正法のポイントを教えてください。

～第 2 章～ 育児・介護休業法の改正と企業の対応

Q3.令和 7 年 4 月・10 月施行の育児・介護休業法の改正のポイントを教えてください。

Q4.所定外労働の制限の対象はどう変わりますか？

Q5 今回の法改正では「テレワーク」という言葉が目につくのですが……。

Q6.子の看護休暇はどのように見直されますか？

Q7.柔軟な働き方を実現するための措置とはどのようなものですか？

Q8.「仕事と育児の両立に関する個別の意向聴取・配慮」とは？

Q9.育児休業等の取得状況などを公表しなければいけないのですか？……他 5 項目

～第 3 章～ 雇用に関する改正と企業の対応

Q15.65 歳までの雇用確保の義務化とは何ですか？

Q16.障害者の法定雇用率とは何ですか。どう変わるのですか？

② Q&A カスタマーハラスメント対策ガイド (B5 版 48 ページ)

I.基本編

Q1.カスタマーハラスメントとは？ Q2.カスハラはなぜ問題となっている？

Q3.カスハラ対策は義務化されている？ Q4.安全配慮義務とは？

Q5.カスハラ対策の基本方針とは？ Q6.カスハラに対する組織的対応とは？

II.事例編～現場における一時的対応～

Q7.クレーム対応とカスハラ対応の違いって？ Q8.謝罪要求をされたら Q9.面談要求をされたら

III.事例編～会社・事業者としての対応～

Q10.謝罪文や慰謝料を求められたら Q11.個人情報の開示要求をされたら

Q12.取引等を拒絶することはできる？ Q13.出入り禁止にしたい

Q14.取引先担当者からカスハラを受けたら Q15.従業員がカスハラをしたら

IV.法的対応編

Q16.弁護士への相談 Q17.警察を頼っていいの？ Q18.録音・録画をしていいの？

Q19.SNS 等での誹謗中傷への対応は？ Q20.訴訟もカスハラ？

★配布方法★

お問い合わせ・郵送先

①直接お受け取りをご希望の場合⇒下記の申込書

ご記入の上、直接お出で下さい。

②郵送を希望される場合⇒下記の申込書と

110 円分の切手(2 種類でも 110 円分です)を
同封の上郵送でお申し込み下さい。

③お電話、FAX でのお取り置きはいたしません。
また、一社一冊ずつの配布とさせていただきます。

(公社)函館法人会 電話(0138)54-9369

〒040-0001

函館市五稜郭町 16-13

函館青色会館3階

(公社)函館法人会 宛

----- 無料冊子申込書 -----

☐①労務最前線

☐②カスハラ対策ガイド

(ご希望する冊子にチェック☑を入れて下さい)

会社名 _____

所在地 _____

電話番号 () _____

担当者名 _____